



もしも、ペットが迷子になったら？ 迷子にならないためには？

あってはならないことですが、日常的にペットの迷子に遭遇します。

万が一、あなたのワンちゃん・ネコちゃんが迷子になったら、どこへ連絡したら良いか、問合せ先をご紹介します。

<神戸市の問合せ先>

動物管理センター（741-8111）

各区保健福祉部

- ・東灘（841-4131） ・灘（871-5101） ・中央（232-4411）
- ・兵庫（511-2111） ・北（593-1111） ・長田（579-2311）
- ・須磨（731-4341） ・垂水（708-5151） ・西（929-0001）

警察

居住地域により差異はありますが、基本的に**周辺地域の保健福祉課と警察**へ連絡すると良いでしょう。また、**近隣の動物病院**へ聞かれるのも良いと思います。不幸にも負傷して受診している場合もありますし、実際、保護された方からの連絡もよく受けます。

その際は落ち着いて

- ・ 迷子になった場所、時間、状況
- ・ 品種、毛色、毛の長さ、年齢、性別（去勢・避妊）
- ・ 身体的特徴、身につけているもの（首輪など）、あれば**マイクロチップ番号**
- ・ 飼い主の連絡先

などを伝えてください。その他、有料で迷子さがしをしてくれる業者もあるようです。

でも**重要なのは、迷子にならないこと**です。迷子にならないために、注意していただきたいことをいくつかお話します。

<迷子にならないためにお勧めすること>

- ・ 定期的に**首輪・胴輪の緩み**（指1~2本程度の余裕がベスト）や**止め具を点検**する。
- ・ ドアや窓の閉め忘れがないか、庭にでる場合は**囲いの高さや間隔を確認**する。
- ・ **首輪などに連絡先を記したり、鑑札・狂犬病済票のプレート**をつける。
- ・ **マイクロチップ**を装着する（自治体・施設により対応不可の場合あり）。
- ・ **ネコは基本的に室内飼育**がおすすめ（交通事故やケンカが多い）。
- ・ **避妊・去勢**をする（性衝動による飛び出しやケンカを防ぐ）。

以上、ペットは迷子になっても名前が言えません。これらのことを参考に、大切なペットが迷子になるのを防いであげてくださいね。

